教室各位

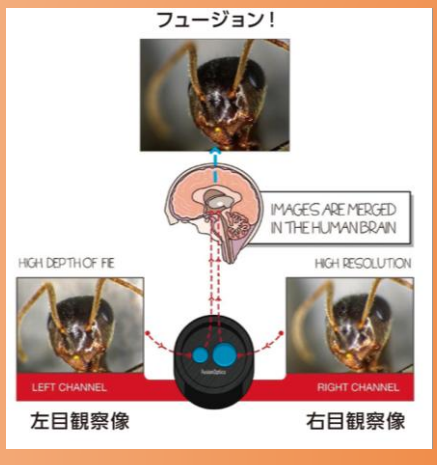
令和8年11月12日

共同研使用説明会

蛍光実体顕微鏡AF6000

（蛍光マクロイメージングシステム）

脳科学に基づいて開発された
FusionOptics



明るい！
深い！！
見やすい！

フュージョン&アポクロマート
Leica実体顕微鏡で
撮影してみませんか？



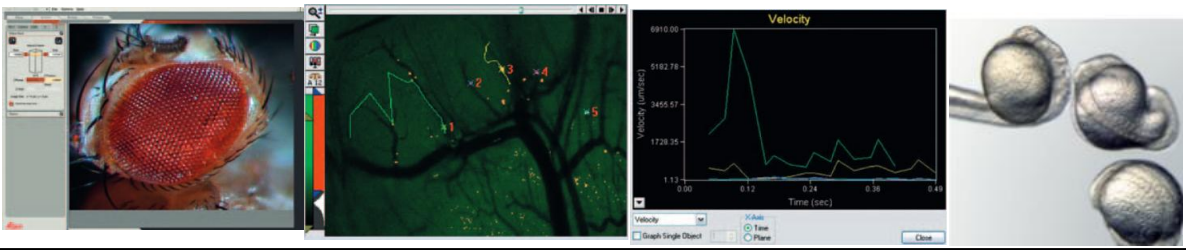
令和8年11月30日（月）14:00～15:00

共同研究棟8階顕微鏡室3（D81-06）

事前登録不要！
当日会場へお越しください

【AF6000の概要】

- マクロからミクロまで、幅広く対応！（1倍対物レンズ、倍率範囲：7.8x～160x）
- 高感度カラーカメラにより、明視野から低シグナル蛍光像の撮影まで対応
- 実体顕微鏡でありながら、電動ステージを搭載。
  マッピングからタイリングまで対応
- FusionOpticsによる高解像度と深い焦点深度の両立（目視観察時）
- 照明：落射ダブルアーム照明、透過照明、蛍光用落射照明
- 蛍光フィルター：GFP, DsRED, mCherry
- カラーカメラ K3C
- 蛍光実体顕微鏡M205FA



＜連絡先＞
ライカマイクロシステムズ㈱ LSR事業部　（担当：衣川氏）
TEL: 070-2177-2498　　E-mail: toshiya.kinugawa@leica-microsystems.co.jp

問い合わせ：共同研究実習センター（担当：寺尾　内線：3890）